



# いきいき通信

vol. 9

## FILE.01

### 出町柳に新しくできた文化センターって!?



「出町柳に文化センターができたらしい」という噂を耳にしたのは、約3ヶ月前のこと。気になって前を通るも、やっているのか、やっていないのか。というか自転車屋?レコード屋?看板は手描きで「ナミイタアレDBC」と書いてあるだけ、外観もトタンでできた小屋のような、なんとも、ゆる〜い雰囲気がぷんぷん。果たしてこれが、文化センターなのか!?しかし、これでは一向に調査が進まない。勇気を出していざ突入!調査を行なった日は、『笑学校』というイベントが開催されていた。世代を越えて人が集まり、知識・技術を教え合うというものようだ。みんなが笑顔。それが一番印象に残ったこと。そして謎だった名前の意味は、ナミイタ=「トタンの波板」、アレ=「alley:路地の意」、DBC=「出町柳文化センター」の造語・略語だそう。ハンドメイドな空間で、様々なイベントが随時開催される予定。当センター同様、これから沢山の人を繋ぐ場所として、注目したい存在である。

## FILE.02

### 鴨川デルタに巨大ショートケーキ出現!?

毎月22日に「鴨川デルタ」(賀茂川と高野川の合流地点の広場を通称：鴨川デルタと呼びます)に謎の巨大ショートケーキが出現するらしい……!!いったいどういうことだ!?そんなわけで突撃訪問!



あれ?ショートケーキの周りで若者たちがお茶をしています。でもケーキを食べてはダメですね…?そう。これはかつて映像作品のセットとして作られたつくりもののショートケーキ。捨てるなんて勿体ない!ということで、このショートケーキを囲んでピクニックをする企画を始めたのだそう。

みんなを笑顔にしてくれるこのケーキ。一見さんも大歓迎だそうです!毎月22日に行われるこのピクニック、是非一度、行ってみたいかがでしょう。

## FILE.03

### 天まで届け、スターハウス!

養正市営住宅の最も南にある7棟、10棟だけ形が違うということに、センター周辺の地図を眺めていたスタッフが気づき調査に向かった。



Googleマップで確認できる“スターハウス”

たしかに、この7、10棟は形が違う。一般的な住宅のように直方体の箱型ではなく中心から部屋が伸びた、“Y”の形になっていた。8棟のいかにも集合住宅とした形と見比べると近未来の建築のようにも見える。さらに調査を進めると、このような住宅を“スターハウス”と呼ぶことが明らかになった。スターハウスは、同じ形の建物が多くなりがちな団地のアクセントとして昭和30年代に流行したものだ。出町柳駅から進むと最初に出会う7、10棟は、もしかすると養正住宅の星であったのかもしれない。



10棟を横から見た図。どの部屋も日当良さそう。

まちの噂・不思議

# 真相究明

左京西部いきいき市民活動センターの周辺にある、噂や不思議なこと。それを究明すべく、いきセンスタッフがいざ、調査に出動。果たして、謎は明らかになるのか!?

## FILE.04

### 京都・(裏)三大祭のひとつを体験。

京都の三大祭といえば誰もが知っている、葵祭・祇園祭・時代祭の3つ。しかし、裏の三大祭と噂される祭りがあるという。それが「京都古本まつり」。(春・夏・秋と三回開催されるため、三大祭とされる!?)夏は当センターとも徒歩圏内の下鴨神社・糺の森と聞いて早速、調査に向かった。古本祭は、京都を中心とする古本屋の集まり「京都古書研究会」が主催となって開催されるもの。調査した日は最終日ともあって、学生やお



年寄り、外国人など多数で賑わっていた。大学が多い学問の街らしく、マニアックな専門書や美術書が多数。うちわを吹きながら、蝉の鳴く糺の森で古書を手にする。これこそ、粋な京都人の夏の過ごし方。古本祭と五山の送り火を体験しないと京都の夏は終わらない!?



購入した、挿絵がきれいな古書と古い絵はがき。全部で500円以下。偶然的な本との出会いが楽しい。

## FILE.05

### 天より降りろ!宝船。

地域のおばあちゃんと盆踊りなどの思い出話に花が咲く。その中で気になる話を聞きつけた。「地蔵盆の時に、お菓子が空から降ってきたん」京都で生まれ育っていない身では地蔵盆に馴染みがない。その上お菓子が降るとは!?詳しく話を聞いてみる。「家の二階からな、宝船にのせてお菓子やら降ろしてくんねん」イメージがわからない。調査をすすめると、どうやら「眷(ふご)降ろし」というもの。現在、行っているところは非常に少ない。その上、子供が少なく地蔵盆を行わないこともしばしば。地蔵盆を子供時代に体験していない身としては大変羨ましいのだが、なんとかならないのかと、時代の切なさを感じた。



右：スタッフが描いたイメージ図

# REPORT

## 養正田中みんなのおまつり

8月24日に開催された「養正田中みんなのおまつり」は「盆踊りを復活させたい!」という地域の方々の思いを受けて、センターと学生の連携事業として企画・開催されました。準備期間は5月からの3ヶ月間。プロジェクトメンバーは養正田中地域とは縁もゆかりもない学生たちがほとんどでした。そこでまずは地域を知ること・地域について考えることからスタートして、地域を歩いてみたり、昔

の写真を見てみたり、実際に向いの高齢者ふれあいサロンに遊びに行ってみたりしながら意見交換を重ねました。準備を進めるなかで特に議論したのは「このおまつりに来てくれた人たちにどうなってほしいか」。楽しい時間を過ごしてもらうのは当然として、せっかくやるならそれだけで終わるイベントにはしたくないという思いがありました。「地域の人たちが新しいことを始めるきっかけになるようなイベントにしたい」「普段は関わり合いのない人たちが知り合う機会にしたい」「“さようなら”ではなく“ほな、また”と言って帰ってもらえるようにしたい」などなど、いろんな意見が飛び交いました。おまつりの翌日、運営に参加した学生たちからは「地域の人たちと交流ができてよかった」「いい意味で単に“地域のため”でもなく“学生のため”でもない企画になった」「またこうした企画があれば参加したい」といった感想が続々と寄せられました。大学の授業やサークル活動の合間を縫ってセンターやサロンに來たり、夜な夜なインターネット電話で会議をしたり、苦勞を重ねてきた分だけ感慨深く達成感も大きかったようです。みなさん、本当におつかれさまでした。(センター職員：森陽平)



### 参加者募集

#### 親子のためのヨガ講座

日時：10月6日(日)・11月10日(日)・12月15日(日)  
10:30~11:30  
対象：未就学児3才~5才とお母さん、お父さん  
定員：5組先着(3組以上で開講)  
料金：一回1,200円(親子) \* 1人追加ごとに+300円

#### シニアのためのヨガ講座

日時：10月6日(日)・11月10日(日)・12月15日(日)  
13:30~15:00  
対象：60歳以上の方  
定員：8名先着順(4名以上で開講)  
料金：一回1,000円  
受付：開講日の1ヶ月前10:00より先着順にて受付  
\*お申込み、詳細は当センターにお電話で!

### 今後の事業

#### 野菜市

日時：毎月第2土曜日 10:00~11:00(売切次第終了)  
場所：養正市営住宅9棟1階 田代書店の横

### お知らせ

#### 耐震工事のお知らせ

当センターでは、引き続き11月末まで耐震工事を予定しています。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。  
【ご利用のただけな施設】  
会議室1の一部・会議室2(18時以降は利用可となりました)・会議室3

### 園芸部 園芸日記

#### 開花・収穫編



今年は沢山の種類の花が咲きました。咲いた順に、ひまわり、タマスダレ、朝顔、夕顔、アスター、インパチエンス、矢車草、そして最後が写真のガーベラ。この暑い夏をのり越えて、秋にはさらに咲く花もありそうです。



今年のゴーヤも沢山の実をつけました。暑さから事務室を守り、美味しいゴーヤチャンプルをいただきました。そうそう、今年のゴーヤは、去年できた種から育てたんです。今年も実が熟れてオレンジ色に。中の赤いやつが種です。来年はこの種が、さらに大きく育つのだらうと思います。

#### 園芸豆知識

##### 「ハダニに気をつけよう」

今年は雨不足と強い日照りで、ハダニに葉っぱがやられてしまいました。ベランダなどでは特に発生しやすいようです。風通しを良く、葉っぱに潤いを与えて天敵から植物を守りましょう。

センター長・杉山準の  
いきいき  
こらむ。

地域の方々と交流する事業を毎年行っています。この8月には大学生ボランティアとともに企画した「お祭り」を高齢者ふれあいサロンを会場に行いました。今回は大学生やセンター利用者さんによる催しのみならず、当施設の一階にある養正保育所の園児さんに描いてもらった絵を展示するなど、交流の幅を広げています。すると、高齢者ふれあいサロンに来て下さっている地域の方から、「子どもの絵全てに賞をあげては」というアイデアが出され、賞を書く短冊に飾るきれいな花を、折り紙を使って絵の数ぶん作って下さいました。私たちだけがしつらえるのではなく、色々な人たちが、それぞれアイデアや労力を持ち寄ることで、交流はより豊かなものになります。こうしたアイデアを持って来て頂けることも、交流が進んだ証のように思えて、嬉しくなりました。知らない人同士が会って、些細な会話を交わす、一緒に踊ったり、笑ったり、作業したりする、そんな中から、人が人を思う気持ちも育まれていくように思います。